

出張BankARTschool

通常BankART館内で行っているスクールを市内18区で開催します。中心市街地の活性等をミッションとするBankARTですが、それを支える市郊外部に積極的に入り込んでいき、新しいネットワークを構築するプログラムです。行政や地域のNPO等と協働しながら、普段一般公開されていない場所や市場、大学、廃校、公団等で開催します。**18講座(18区)×1～2回のゼミ。**

期 間： 2008年11月3日(月・祝)～12月20日(日)
会 場： 横浜市内18区
定 員： 20名程度
参加費： 1回1,000円(BankART LifeⅡチケットをお持ちの方は500円割引)

申し込み方法(要予約)

①受講したい講座名、②お名前、③ご住所、④電話番号、⑤メールアドレスを、メールまたはお電話にてお申し込みください。詳細は受付後お知らせします。参加費は当日会場にてお支払いください。基本は現地集合となります。

お申し込み・お問い合わせ

BankART school 事務局 school@bankart1929.com
Tel:045-663-2812 Fax:045-663-2813
http://www.bankart1929.com
〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1

出張BankARTschool スケジュール

11月

3日(月) **栄区**／さかえdeつながるアートin 上郷・森の家／村田真+荒木田百合／13:00-15:00
11日(火) **都筑区**／I love つづき／岩室晶子／19:00-21:00
12日(水) **保土ヶ谷区**／大野一雄舞蹈研究所／大野慶人+満端俊夫／19:00-21:00
14日(金) **西区**／横浜市立老松中学校／中村政人+石黒裕／19:00-21:00
15日(土) **神奈川区**／横浜市中心卸市場／小山正武／11:00-13:00
旭区／ズーラシア／長倉かすみ+seto+東野見典／14:00-16:00
16日(日) **緑区**／創造と森の声展示会場+地域子育て支援拠点いっぽ／石山克幸+吉川陽一郎+松岡美子／13:00-15:00
18日(火) **瀬谷区**／長屋門公園歴史体験ゾーン／清水靖枝+緒賀道夫／19:00-21:00
20日(木) **瀬谷区**／長屋門公園歴史体験ゾーン／清水靖枝+稲葉和也／19:00-21:00
21日(金) **金沢区**／横浜市立大学鈴木研究室／鈴木伸治／19:00-21:00
22日(土) **磯子区**／浜マーケット／加茂紀和子／15:00-17:00
青葉区／横浜市民ギャラリーあざみ野／本間純+渡辺好明+関淳一／18:30-20:30
23日(日) **金沢区**／アサバアートスクエア／浅葉和子／13:00-15:00
24日(月) **戸塚区**／ふらっとステーション・ドリーム／大江守之+本田孝義／14:00-16:00
25日(火) **西区**／横浜市立東小学校／磯崎道佳+安田忠信／19:00-21:00
26日(水) **港北区**／大倉精神文化研究所／平井誠二／19:00-21:00
27日(木) **泉区**／泉区役所／藤田譲治+馬場勝己+中嶋孝+オフニブロール+池田修／19:00-21:00
28日(金) **南区**／Bゼミスクール元アトリエ／小林晴夫／19:00-21:00
29日(土) **港南区**／旧野庭小学校(廃校) 体育館／オムトン／14:00-16:00

12月

4日(木) **保土ヶ谷区**／横浜国立大学劇団唐ゼミ・アトリエ／室井尚+中野敦之／19:00-21:00
6日(土) **南区**／三吉演芸場／本田博／18:00-21:00
7日(日) **都筑区**／都筑民家園／岡本みどり／13:00-15:00
8日(月) **中区**／根岸馬見場跡地+山手周辺／国吉直行+関和明／13:00-15:00
14日(日) **港北区**／現代建築ツアー／曾我部昌史／13:00-
15日(月) **鶴見区(神奈川区)**／日産自動車横浜工場ゲストホール／北澤猛／19:00-21:00
19日(金) **旭区**／サンハート／竹内昌弘+長倉かすみ+池田修+里見有祐／19:00-21:00
20日(土) **戸塚区**／ふらっとステーション・ドリーム／大江守之+曾我部昌史／14:00-16:00

BankARTschool

BankARTスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。
BankARTスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちがばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。
BankARTスクールは日曜を除くほぼ毎日、休み無く開講しています。この4年もの間で講座133、述べ415人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ2000人をこえます。
ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。
BankARTスクール校長 村田 真

出張BankARTschool



旭区

11月15日(土)+12月19日(金)

動物園で何が可能か？

横浜市営の動物園、野毛山、スーシアの職員やデザイナー、創造界限施設を運営するメンバーをゲストに迎え、これからの動物園の可能性について考えます。

横浜市立よこはま動物園ズーラシア

11月15日(土) 14:00～16:00

長倉かすみ(よこはま動物園ズーラシア)／seto(瀬戸いた・なおよ)(デザイナー)／東野晃典(野毛山動物園)

○横浜市立よこはま動物園ズーラシア
旭区上白根町 1175-1
「生命の共生・自然との調和」をメインテーマに掲げるよこはま動物園ズーラシア。希少動物を中心に展示し、絶滅の危機に瀕する動物たちの種の保存や遺伝子レベルでの研究にも大きな役割を果たしている。

横浜市旭区民文化センター(サンハート)

12月19(金) 19:00～21:00

竹内昌弘(野毛山動物園園長)／長倉かすみ／池田修(BankART1929)／里見有祐(急な坂スタジオ)

○横浜市旭区民文化センター(サンハート)
旭区二俣川1-3二俣川ライフ5F
相鉄線二俣川駅に隣接し、区民文化センター1号館として今年18年目を迎えた「地域文化」の拠点。開館以来、常に高い稼働率を維持し、大勢の利用者で賑わう。運営方針は「区民が主役」区民との協働」。区民が積極的に参加できる機会を提供し、地域密着の運営を行っている。

瀬谷区

11月18日(火)+20日(木)

都市の中の古民家

横浜市内には、移築した古民家が数多く存在します。自然も豊かな長屋門公園の中で、昔の暮らしと現代の古民家再生についてのお話を伺います。また、都市農業にも焦点をあて、横浜産の麦でできたビール、芸術麦酒についてを囲炉裏を囲みながら、講座を進めます。

第1回 横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン

11月18日(火) 19:00～21:00

清水靖枝(長屋門公園事務局長)

30年前より、自然環境活動やまちづくり活動に携わる。横浜市内民活動推進委員等様々な委員を歴任。

緒賀道夫(芸術麦酒プロジェクト)
芸術麦酒製造構想代表。横浜市瀬谷区役所勤務。

第2回 横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン

11月20日(木) 19:00～21:00

清水靖枝
稲葉和也(建築史家)

東海大学大学院文学学科講師。市内の古民家文化財指定、長屋門公園、都筑民家園など多くの保存修復・活用計画に関与。

○横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン
瀬谷区阿久和東1-17
築130年の明治時代の長屋門と築300年江戸時代の母屋が建つ公園。先人たちの営みを体験するために、年中・伝承行事を中心に事業展開。多くのボランティアに支えられ年間8万人を超える来園者がある。

戸塚区

11月24日(月・祝)+12月20日(土)

高齢化団地のこれから

団地再生に関わりのある学者・建築家・映画監督をゲストに迎え、現在の団地の抱える高齢化問題等をテーマに市民協働事業の拠点で団地再生について考えます。

第1回 ふらっとステーション・ドリーム

11月24日(月・祝) 14:00～16:00

大江守之(慶應義塾大学総合政策学部教授)

国立社会保障・人口問題研究所人口構造研究部長を経て1997年より現職。専門は、人口・家族変動論、都市・住宅政策論。

本田孝義(ドキュメンタリー映画監督)
映画製作と並行して、多数の現代美術展で映像作品を発表している。代表作は「ニュータウン物語」、「船、山にのぼる」など。

第2回 ふらっとステーション・ドリーム

12月20日(土) 14:00～16:00

大江守之
曾我部昌史(みかんぐみ/神奈川大学教授)＊東北区欄参照

○ふらっとステーション・ドリーム 戸塚区深谷町 1411-5
2005年12月17日にオープン。地域の誰でもが気軽に訪れて交流できる「サロン」、自分たちの豊かなライフデザインを描いたり、健康維持・増進していくための講座を行う「カレッジ」、有益な様々な情報を収集・提供し、生活上での困りごとに相談対応する「情報相談センター」の3本が柱。

鶴見区

12月15日(月)

京浜臨海をいく

横浜市の臨海地区の鶴見区。普段は公開していない工場地帯の見学と、臨海地区のサスティナブルシティーの空間の利用性についてを考えます。

日産自動車横浜工場ゲストホール(神奈川区)

12月15日(月) 19:00～21:00

北澤 猛(アーバンデザイナー)

東京大学教授(新領域創成科学研究科+工学系研究科)。UDCKアーバンデザインセンター長・UDCT田村地域デザインセンター長・UDCY横浜アーバンデザイン研究機構代表。横浜市・京都府・千葉県参与。著書に「ある都市の歴史～横浜300年～」(福音館書店)。編著に「未来社会の設計～横浜の環境空間計画を考える」(BankART出版)他。

○日産自動車横浜工場ゲストホール(神奈川区) 神奈川区宝町2
1934年に日産自動車本社ビルとして建設されから68年に銀座に本社が移転するまで利用された。この建物は市内唯一の戦前期の工場事務所ビルとして建築史的に貴重。2002年市の歴史的建造物として認定され、現在はゲストホールとして利用されている。

金沢区

11月21日(金)+23日(日)

都市づくりに歴史・文化を活かす

横浜市内の鈴木伸治研究室を訪問。市大から地域、まちづくり、横浜の創造都市を考えます。

横浜市立大学国際総合科学部
ヨコハマ起業戦略コース鈴木研究室

11月21日(金) 19:00～21:00

鈴木伸治(横浜市立大学国際総合科学部准教授)

○ヨコハマ起業戦略コース 金沢区瀬戸22-2金沢八景キャンパス
都市デザインについて研究を行っているゼミ。現在は黄金町バザールを含む初黄・日ノ出町地区のまちづくりに取り組んでいる。

磯子区

11月22日(土)

磯子の風景の再生

失われる文化をただ守るのではなく、今日的な需要とどのように結びつけ新しい文化を生み出す基盤にするか。みかんぐみが協働して行っている浜マーケットを題材に再生について考えます。

浜マーケット

11月22日(土) 15:00～17:00

加茂紀和子

建築家。1995年NHK長野放送会館の設計を機に、曾我部昌史、竹内昌義、マニエール・タルディッツらとみかんぐみを共同設立。戸建住宅から、小学校などの公共建築、愛知万博のパビリオンなど、建築設計を中心に、家具、プロダクトやアートプロジェクトまで幅広くデザインを手がけている。

○浜マーケット 磯子区久木町 20-5
2007年4月27日、浜マーケット商店街35軒中17軒が火災に遭った。商店街組合とそこに拠点を置く若者の自立支援を手がける団体K2インターナショナルを中心としたチームが、みかんぐみの協力のもと、横浜市まち普請事業による支援を受け、火災によって分断されていた商店街を繋ぐためのセルフビルドの建築の計画を進行中。

神奈川区

11月15日(土)

市場(いちば)の可能性

横浜市全域の食を支える中央卸市場で、都市における卸市場の可能性を探ります。また神奈川区発祥の地とされる浦島太郎伝説を巡るツアーのお話も伺います。

横浜市中央卸市場

11月15日(土) 11:00～13:00

小山正武(つま正)

1982年株式会社つま正設立。横浜中央卸売市場で業務野菜やカット野菜、ハーブ等をメインに取り扱う。また、伝説のチーズケーキ、ガトーよこはまを経営。横浜市長、中田宏獅子の会会長。横浜中央市場通商店会長などを兼務。浦島太郎伝説を巡る、「神奈川区を歩こう」イベント企画委員をつとめる。

○横浜市中央卸市場 神奈川区神大寺3-31-25
1931年に東日本で初めての中央卸売市場として神奈川区山内町に誕生。59年に食肉市場、73年には南部市場が開場し、生鮮食料品等の供給基地として発展する。2008年9月から一般開放。水産物部にある「関連棟」の食堂街は有名。

港北区

11月26日(水)+12月14日(日)

大倉山と精神文化

多数の銀行建築設計に関わった長野宇平治の建物と大倉山の歴史、精神文化研究のお話を伺います。また港北区内には、気鋭の建築家が設計した現代建築が数多くあります。曾我部昌史氏がツアーのナビゲーターをつとめます。

大倉精神文化研究所(横浜市大倉山記念館)

11月26日(月) 19:00～21:00

平井誠二(大倉山精神文化研究所専任研究員)

学習院大学非常勤講師。専門は日本史。研究所創設者大倉邦彦に関する資料調査研究、研究所沿革史資料の整理、港北区域の歴史や文化の調査研究などを行っている。

○大倉精神文化研究所(横浜市大倉山記念館)
港北区大倉山2-10-1
1932年、大倉精神文化研究所本館として建設。81年に横浜市へ敷地を売却し建物を寄贈。市は改修の後大倉山記念館として開館。研究所は建物の東半分を借用し図書館経営と研究活動を続けている。建物が91年、建設関係資料が2004年に横浜市指定文化財として登録。

港北区の現代建築ツアー

12月14日(日) 13:00～

曾我部昌史(みかんぐみ/神奈川大学教授)

最近の仕事ではBankART Studio NYK改修、開港150周年記念パビリオン等の設計(みかんぐみ)、京急高架下黄金スタジオ等(神奈川大学)。港北区在住。

見学予定地 ○曾我部邸(個人宅) 設計:曾我部昌史+丸山美紀
○CREAM(個人宅) 設計:R.O./池田昌弘+福島加津也 + 他

西区

11月14日(金)+25日(火)

学校・地域・アート

美術の授業時間が削られる中、クリエイターや運営者が学校と行えることは何か? 実践的な作家活動を通して美術教育にも言及してきたアーティストをゲストに招き、その可能性と行方を探ります。

横浜市立老松中学校

11月14日(金) 19:00～21:00

中村政人(アーティスト)

東京藝術大学絵画科准教授。「美術と社会」「美術と教育」との関わりをテーマに様々なアート・プロジェクトを進める社会派アーティスト。コマンドN主宰。

石黒 裕(老松中学校教員)

○横浜市立老松中学校 西区老松町27
62年目となる横浜で最も古い中学校のひとつ。職業体験活動、舞踊団活動など地域との関わりを大切にしていいく事を方針に掲げている。ステンドグラスを使った星のフェスティバル(文化祭)が有名。

横浜市立東小学校

11月25日(火) 19:00～21:00

磯崎道佳(アーティスト)

北海道在住。主な展覧会に「越後妻有アートトリエンナーレ」(新潟/2000年・03年・06年)、「横浜かくれんぼ/ずいっと野毛山あたり」(BankART1929馬車道/04年)など。BankART Lifellifell出演作家。安田忠信(東小学校教員)

○横浜市立東小学校 西区東ヶ丘59
創立103年を迎える伝統校。「横浜かくれんぼ/ずいっと野毛山あたり」(04年)でBankARTと協働。今夏はTV番組「からくりドミノ」に取り組み日本一となる。

青葉区

11月22日(土)

新興住宅地とアート

新興住宅地を舞台に繰り広げられる市民参加型のアートイベントのこれまでとこれからについて、アーティスト、コーディネーターをゲストに検証します。

横浜市民ギャラリーあざみ野

11月22日(土) 18:30～20:30

本間 純(アーティスト/AOBA+ARTディレクター)

渡辺好明(東京芸術大学/取手アートプロジェクト)
関淳一(市民ギャラリーあざみ野館長)

○横浜市民ギャラリーあざみ野 青葉区あざみ野南1-17-3
美術・工芸を基本としなが「創造性溢れる表現活動」を幅広く育む文化施設。WSを中心としたアトリエ講座や、地域参加型の「AOBA+ART」展、アウトサイダーアートを紹介する「スーパービュア」展等を開催している。

港南区

11月29日(土)

副都心港南の可能性

住宅街として発展し、上大岡駅を中心に栄える港南区。一方で高齢化、少子化などの問題を抱えています。象徴的とも廃校になった野庭小学校で、マリンバのユニット、オムトンがライブを開催します。

旧野庭小学校(廃校)体育館

11月29日(土) 14:00～16:00＊無料(要予約)

オムトン(打楽器アンサンブルユニット)

澤口希(港南区出身)、佐藤貴子、高橋若菜の女性3人からなるバンド。マリンバ、ジャンベ、鈴、コングなどの様々な楽器を使い、シンプルながら心地い音づくりをめざしている。BankARTLife(2005年) ではシングルCD「YOKOHAMAOMu-ning」を発表。BankARTLife II(08年) では アルバム「omu-life for BankARTLifellifell」発表。

○旧野庭小学校(廃校) 体育館 港南区野庭町 631
1973年に開校。卒業生の総数は3,551人。2008年2月に閉校式が行われ廃校となった。その後、地域住民により施設の一部をスポーツ活動等に使用している。

緑区

11月16日(日)

深い緑・森の緑

森の中での展覧会やコンサートを通して、緑区の持つ豊かな自然とアートの関わりを考えます。また、子育て支援拠点「いっぽ」にて、アートと子育ての可能性を探ります。

創造と森の声展覧会場/地域子育て支援拠点いっぽ

11月16日(日) 13:00～15:00

石山克幸(GROUP創造と森の声)

吉川陽一郎(アーティスト)

松岡美子(地域子育て支援拠点いっぽ)

○GROUP創造と森の声
横浜市が管理する横浜動物の森公園予定地の一部を市民の力で多様な文化活動と交流のできる場所として利用し活動。1997年の横浜国際野外美術展の開催をきっかけに、その後12年間毎年行われる「創造と森の声」の企画と運営をおこなう。

○地域子育て支援拠点いっぽ 緑区十日市場町 817-8
未就学児とその親、子育て支援者のための施設。市の「かがやけ横浜子どもプラン」に基づいた、子育てを地域全体で支援する「地域力」を創生する取り組みのひとつ。運営はNPO法人グリーンママ。

保土ヶ谷

11月12日(水)+12月4日(木)

アトリエをいく

横浜国立大学唐十郎ゼミから始まった劇団「唐ゼミ」の大学内アトリエを訪問。12月末にはNYKで公演を予定。また、大野一雄舞踏研究所稽古場を訪れます。

大野一雄舞踏研究所

11月12日(水) 19:00～21:00

大野慶人(舞踏家)

溝端俊夫(BankART1929)

○大野一雄舞踏研究所
保土ヶ谷区上星川1-20-15
大野家に隣接して立てられた木造約80平米の稽古場。設立以来、大野一雄と大野慶人の稽古場であると同時に、多くの舞踏家が訪れ作品を制作した。大野一雄が使った衣装、道具等も収納されている。

横浜国立大学/劇団唐ゼミ[☆]アトリエ

12月4日(木) 19:00～21:00

室井 尚(横浜国立大学教授)／中野敦之(劇団唐ゼミ[☆])

○横浜国立大学/劇団唐ゼミ[☆]アトリエ
保土ヶ谷区常盤台79-1
フレキシブルな青テント、アジールとしての大学に根ざした異色劇団。圧倒的な稽古量と強固な集団性によるアンサンブルが特徴。

泉区

11月27日(木)

泉区の伝統芸能

都市化が急速に進む土地で農業を営みながら、継承されてきた伝統文化。現在の活動の紹介とその存続の可能性を探ります。

泉区役所/3B会議室

11月27日(木) 19:00～21:00

藤田譲治(泉区長)

馬場勝己(いずみ歌舞伎)

中嶋 孝(太鼓・お囃子)

矢内原美邦+高橋啓祐(オフプロロール)

池田 修(BankART1929)

○泉区役所/3B会議室 泉区和泉町 4636-2
泉区は1976年に戸塚区から分区。市の南西部に位置し、自然に恵まれた大地を生かした農業が盛んな地域。近年は、鉄道道路網も整備され、住宅都市として発展している。

南区

11月28日(金)+12月6日(土)

住宅地の中の文化

住宅地の中に、そこに入り込み、育まれてきたアートスクールや大衆演舞場があります。それらはどのように地域に根付き、歴史をつくってきたのかを読み解いていきます。

Bゼミスクール元アトリエ

11月28日(金) 19:00～21:00

小林晴夫(アーティスト・元Bゼミ Learning System 所長)

1992年から運営に参加。2001年に所長に就任し04年の休業まで運営。編著に「Bゼミー「新しい表現の学習」の歴史」(BankART1929発行)がある。

○Bゼミスクール元アトリエ
南区南太田町4-12-16
1967年に故・小林昭夫が、中区富士見町に創設。71年に南区井土ヶ谷の自宅2階に移転。創設当初より現代美術の本格的な学習システムのパイオニア的存在として多くの作家や人材を輩出。

三吉演舞場

12月6日(土) 18:00～21:00＊鑑賞チケットが別途必要になります。

本田 博(三吉演舞場)

祖父・父親・母親と続く三吉演舞場の4代目。売店でレジも打つおそらく最も現場密着型の劇場オーナー。

○三吉演舞場 南区万世町 2-37
昭和の初めに旦那芸の披露場所を提供すべく貸しホールとしてスタート。その後芝居や映画に活躍の場として、1973年からは改めて大衆演劇に舞台を預けている。185席。

栄区

11月3日(月・祝)

自然との共生

「さかえdeつながるアートin上郷・森の家」開催中の会場にて、村民家園にて古民家の有効利用について考えます。また、企業が多く立ち並ぶ地区を中心に企業、地域とアートについてを探ります。

さかえdeつながるアートin上郷・森の家

11月3日(月・祝) 13:00～15:00

荒木田百合(横浜市こども青少年局地域子育て支援課)

みなとみらい21担当室長中、街の中での現代美術の展開の試行に関わる。その後、総務局国際室、衛生局、福祉局、区役所勤務を経て現在にいたる。

村田 真(BankARTschool校長/美術ジャーナリスト)

東京生まれ。朝日新聞、北海道新聞、webマガジン「artscape」等に執筆。慶応義塾大・学習院女子大非常勤講師。

○さかえdeつながるアート
栄区上郷町 1499-1
11月1～3日に「上郷・森の家」を会場に行われる体験型の現代アートフェスティバル。歴史と自然に恵まれた栄区の魅力をアートにより再発見することをテーマに地域の住民が中心となつて、現代アート作品の展示、ライブパフォーマンスのほか、森のピクニック、鎌倉・上郷MAPツアー等のワークショップを開催。

都筑区

11月11日(火)+12月7日(日)

港北ニュータウン

「都筑民家園アートプロジェクト」など、活発な活動をしている都筑民家園にて古民家の有効利用について考えます。また、企業が多く立ち並ぶ地区を中心に企業、地域とアートについてを探ります。

I Love つづき/武蔵工業大学環境情報学部

11月11日(火) 19:00～21:00

岩室晶子(NPO法人I Loveつづき事務局長)

つづき交流ステーション副代表。NPO法人ミニシティ・プラス副理事長。

○NPO法人I Loveつづき(協力:武蔵工業大学環境情報学部現代GPプロジェクト)
都筑区牛久保西3-3-1
1999年生涯学習勉強会から始まったNPO法人。街の落書き消しイベントや落書きされない壁「モザイクタイルの壁面」づくりは5千人以上が参加。参加型のまちづくりが得意。

都筑民家園(旧長沢家住宅)

12月7日(日) 13:00～15:00

岡本みどり(都筑民家園管理運営委員会事務局長)／1984年港北ニュータウンに入居。97年「都筑民家園」事務局就任。2006年横浜市指定管理者に指定され事務局長として活動。

○都筑民家園(旧長沢家住宅)
都筑区大瀬西2
1997年に大塚蔵勝土遺跡公園の一角に移築復元された江戸時代中期の茅葺きの民家。地元町内会や協力者の支援を受け、年中行事、伝承文化講座、文化交流事業を年間約260回開催している。

中区

12月8日(月)

めったに見れない中区歴史的建造物

歴史的建造物が多く立ち並ぶ中区。BankART周辺の歴史的建造物を中心に見学ツアーを開催します。普段は入れない建物の内部も見学します。

根岸馬見場跡地+山手周辺

12月8日(月) 13:00～15:00

國吉直行(横浜市都市整備局エグゼクティブアーバンデザイナー)／横浜市大ヨコハマ起業戦略コース特別教授。早稲田大学、日本大学非常勤講師。

関 和明(関東学院大学工学部建築学科教授)

横浜市歴史的資産調査会委員。横浜市歴史的景観保全協議会委員。

○根岸馬見場跡地
1866年に日本初の近代競馬場として設置された根岸競馬場は、その後77年から根岸森林公園として一般公開されている。園内に残る、競馬場の面影を唯一残す旧一等馬見場遺構は、J.H.モーガンの設計により、29年に建てられたものであり、日本最古の競馬場建築と考えられている。